

■■ 平成 29 年 6 月 29 日 (木) ■■

～ 福まちミニ遠足「いちご狩り」～

栄東地区福祉のまち推進センター（運営委員長：新井 熟）が、70歳以上の一人暮らしの高齢者と各町内福祉協力員を対象に「いちご狩り」を開催しました。例年開催されており、今年は56名が参加しました。

この事業は各町内会が協力している「赤い羽根共同募金」から助成金を受け実施しているものです。

朝 10 時に東老人福祉センターを出発し、10時40分には石狩市生振の「いとう農園」に到着、早速、福まち専用に用意された畑で



いちご狩りを楽しみ、もぎたてのいちごを堪能しました。

昼食の後はビンゴゲームで大いに盛り上がり、素敵な景品に大喜び。普段は一人暮らしをされている高齢者の皆さんも、今日は楽しく一日を過ごしました。



■■ 平成 29 年 7 月 10 日 (月) ■■

～ 環境衛生施設見学会（発寒清掃工場・アサヒビール工場）～

栄東連合町内会（会長：永 淵 宏）が主催する環境衛生施設見学会が行われました。

毎年開催されている研修会で、今回は各町内会の会長や環境衛生部長など35名が参加。西区の「発寒清掃工場」と南郷通の「アサヒビール工場」を見学したあと「アサヒビール園」で食事をとりました。

発寒清掃工場では、施設の概要やごみのリサイクルについて説明を受けたあと、発電設備や中央制御室、ごみが搬入されるごみピットなどを見学。参加者は、30m以上もあるごみピットの深さやごみクレーンの大きさに圧倒。ゴミが実際に処理される様子を見学しました。



■■ 平成29年7月11日（火）、20日（木） ■■

～ 夏の交通安全 街頭啓発 ～



7月11日は、時折、雨脚が強くなる悪天候ではありましたが、児童や園児の事故防止、自転車の安全走行など交通安全を呼びかけました。

夏の行楽期を迎え、外出する機会が増加し、夏型・レジャー型事故の多発が懸念されます。

一人ひとりが正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけましょう。

7月11日から20日の10日間、全道一斉に『夏の交通安全市民総ぐるみ運動』が展開されました。

栄東地区では初日となる11日（火曜日）、と最終日の20日（木曜日）に地下鉄栄町交差点で交通安全の街頭啓発を行い、交通安全指導員、交通安全協会、交通安全母の会、東区緑化協力会、町内会役員など、延べ約170名が参加。



■■ 平成29年7月18日（火） ■■

～ 合同防犯パトロール & 自転車防犯診断キャンペーン ～



盗難防止の啓発を行いました。

地下鉄栄町駅周辺の歩道は、平成27年6月から「自転車放置禁止区域」に指定され、放置自転車は即時撤去されることになりました。

自転車は走行中だけでなく、駐輪する際にもマナーを守り、歩道者の交通環境確保に向け、ご協力をお願いします。

子どもの見守りと自転車の盗難防止を目的に、東警察署と栄東連合町内会が合同で「防犯パトロール」と「自転車防犯診断キャンペーン」を実施しました。

当日は、日の丸会館に約40名が集合し、のぼり旗を手にイオンの裏手に設置された「栄町交通広場」の駐輪場までパトロールと街頭啓発を実施。

駐輪場では、防犯登録や二重ロックされていない自転車に「防犯診断カード」をくくり付け、

